

逃げ上手の若君

第65話 本戦1335

まつ い ゆう せい
松井優征

如此優秀的
敵軍武將

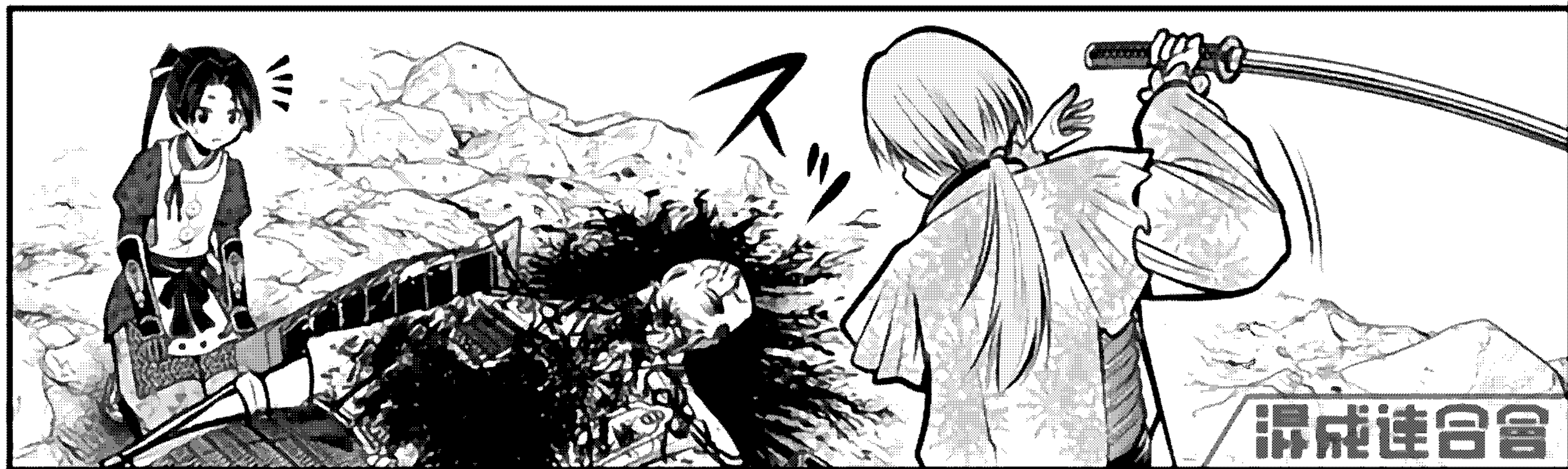
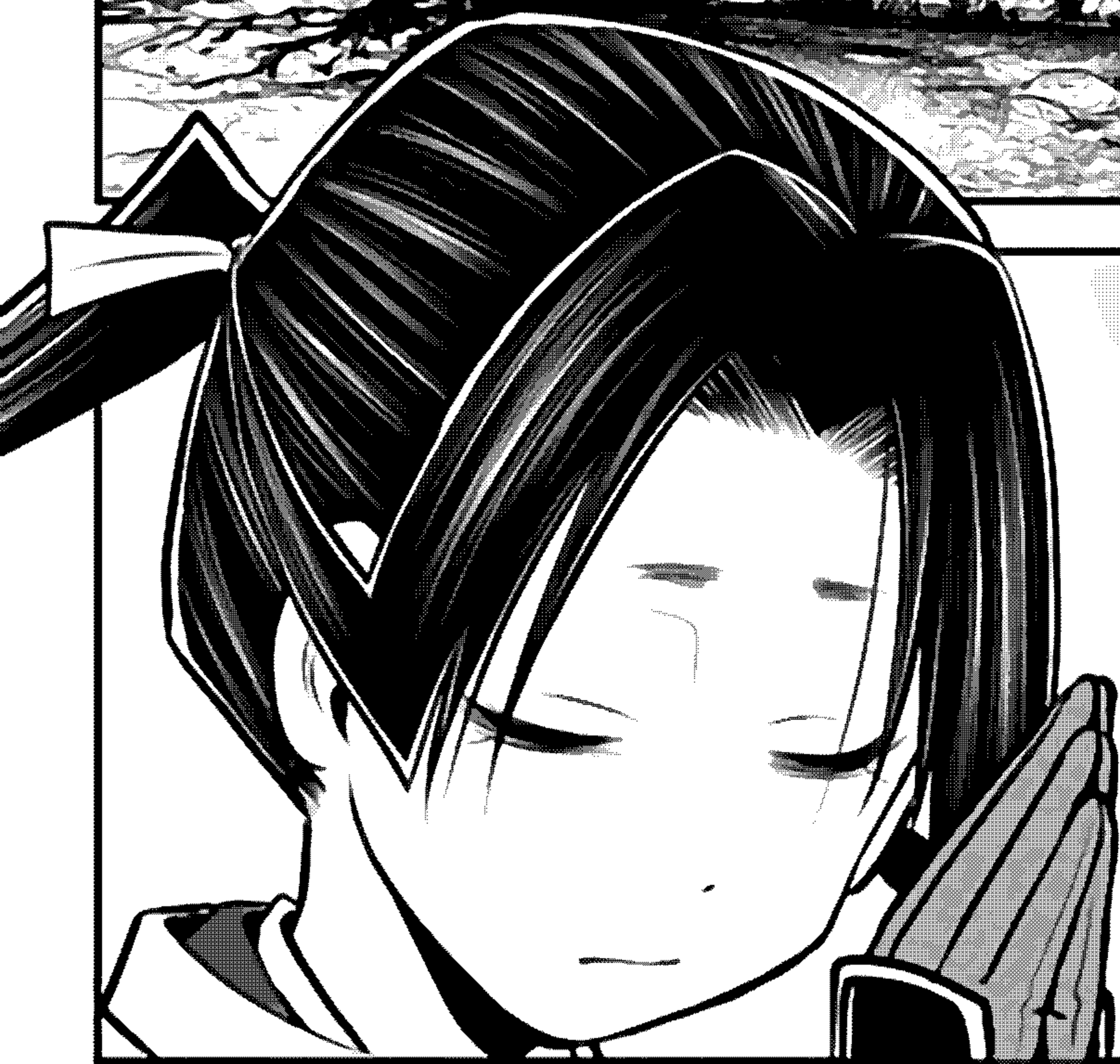
不單認可了
我的實力
還接受了我的挑戰

★宿敵隕落



我的初戰雖然
在無人知曉的
深山中落幕了

但戰勝這個男人
是我一生的驕傲



合連成得

禁營利禁請漫禁盜轉

@

人物紹介



北条時行

北条家末裔。「逃げ」が武器。
ルースポールはすぐクリア。



諏訪頼重

諏訪大社の当主。神力を用い
時行をサポートし保護する。



瘴奸

貞宗に仕えた地頭の武士の心
を取り戻したが時行に敗れる。



果然不能把他
完好無損地
留下嗎……



是的

要取他的
首級嗎



盡可能多地避免
無謂的傷亡
不正
是少主的本意嗎？



敵我雙方
還在高處交戰
只要舉起大將首級
敵方就會喪失戰意
選擇投降



……是啊

抱歉

拜託你了



取下
敵人首級

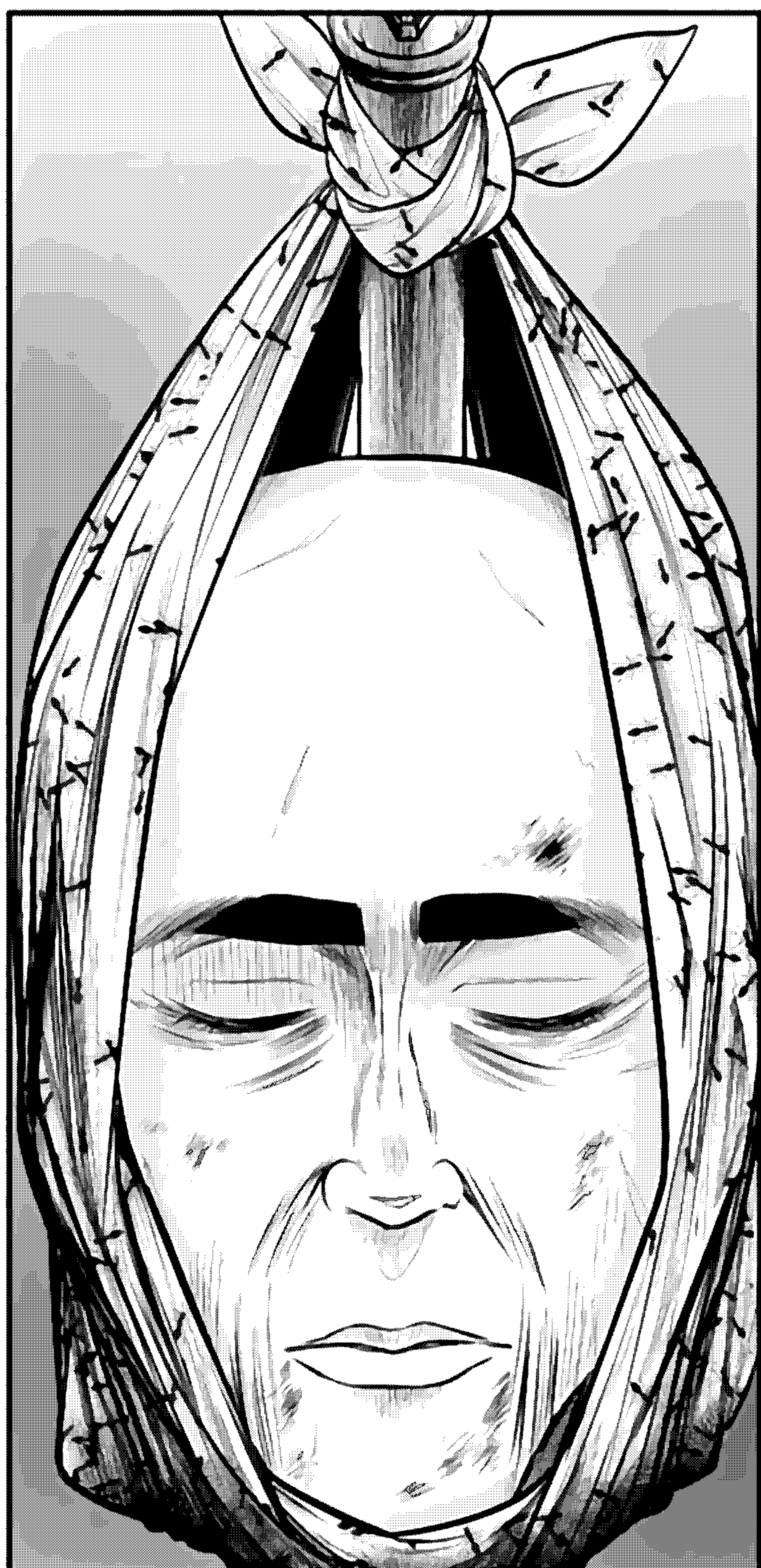
在中世並不算
殘暴行為



畢竟這是證明
所殺之人就是
本人的唯一方法

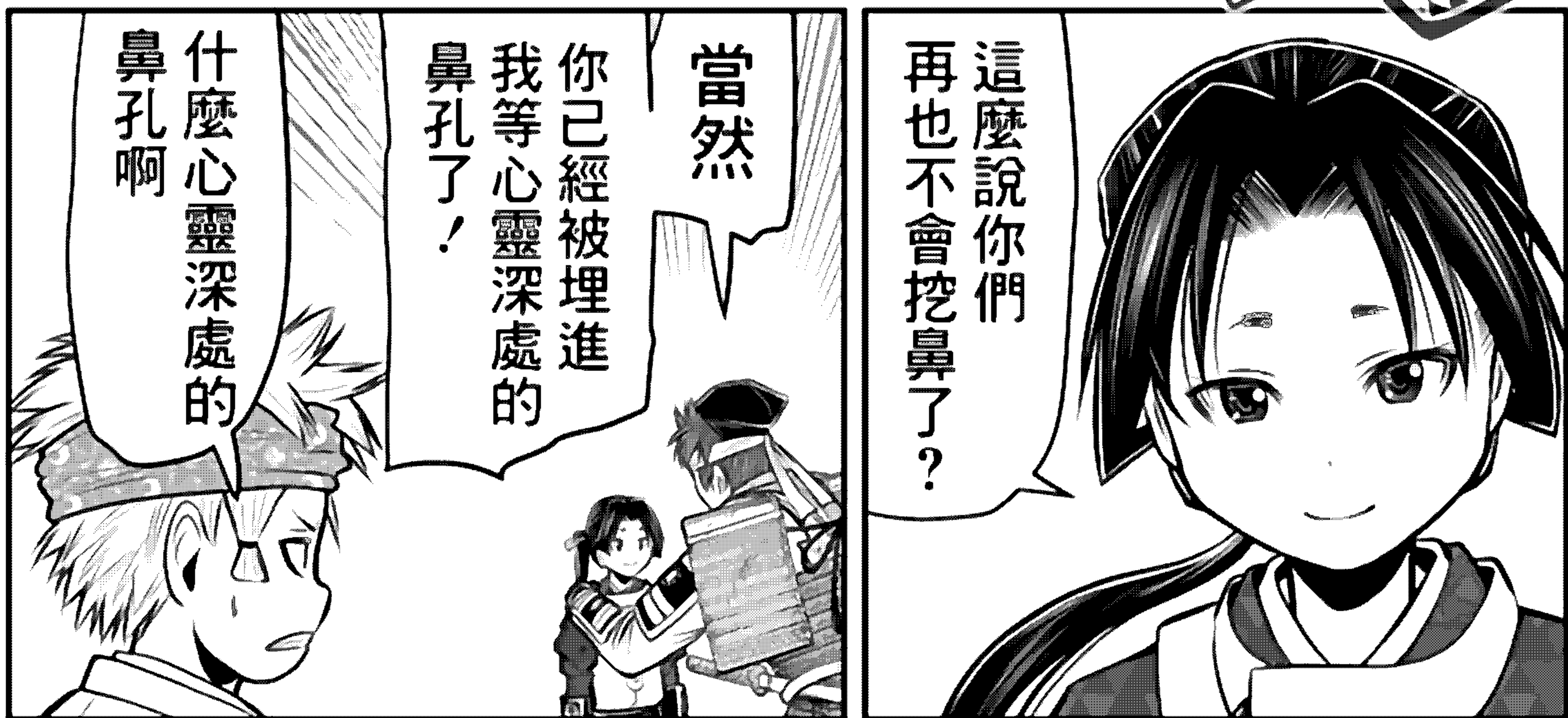


如果靠照片
和指紋就能證明
多數武士一定
會這麼做吧











貞宗
大人！

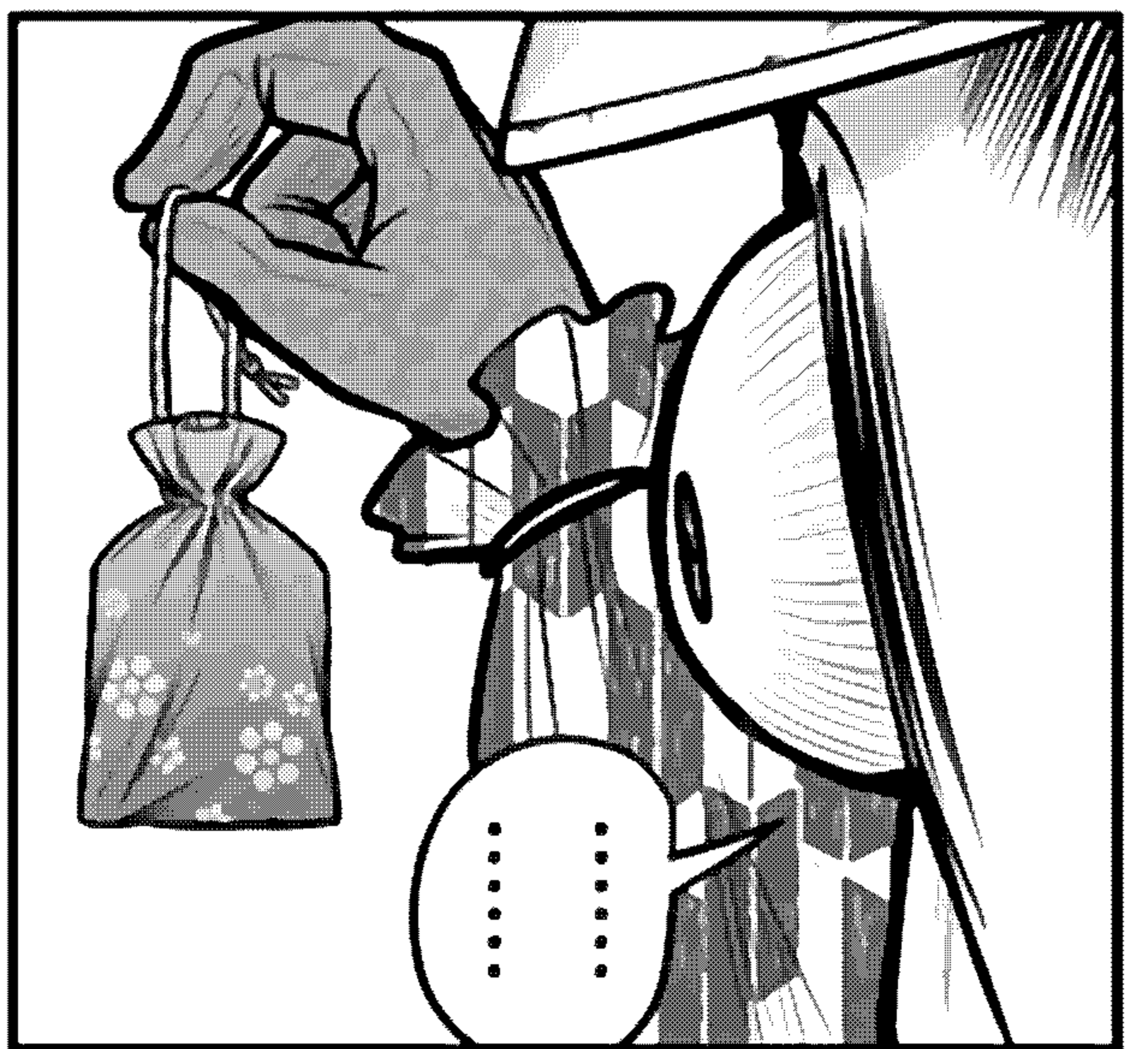
我軍就快
與諏訪軍
接觸了

要下令
迎擊嗎？

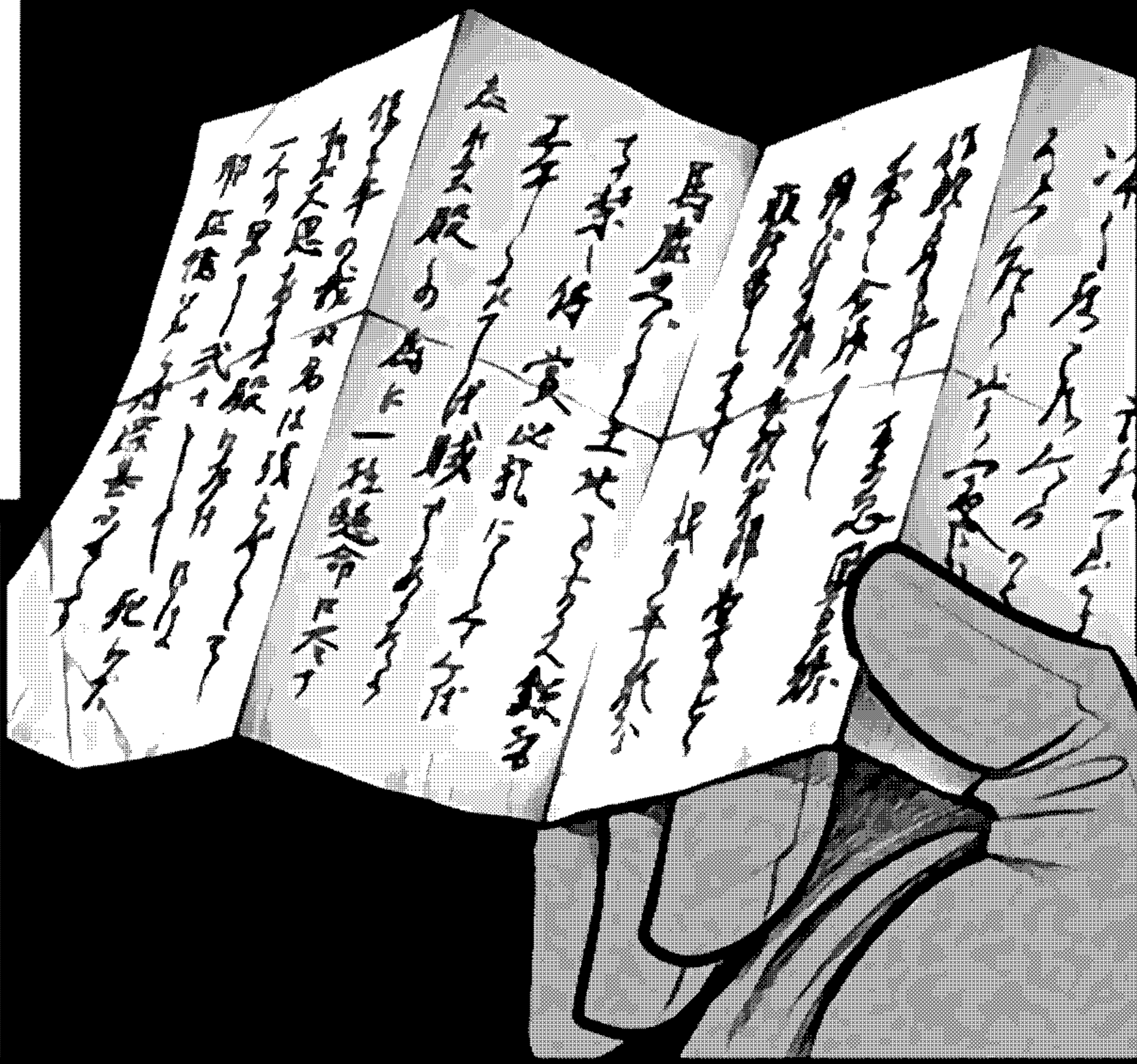


如果

明天日出之前
都沒收到
我的傳令
就請打開它

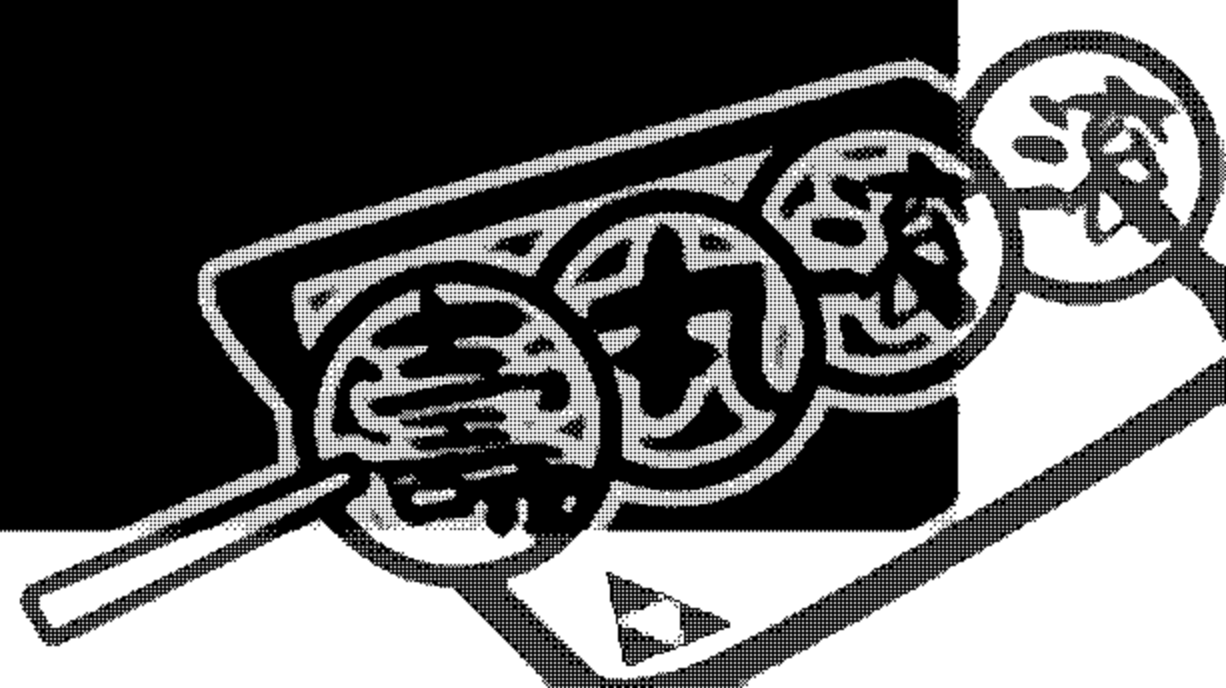


當您讀到
這些文字時
在下恐怕
已經戰死了



請中止
兩面夾擊的作戰

立刻與
國司殿下的
軍隊會合



希望您能
幫忙照料
我倖存的郎黨



都是些本性
單純的笨蛋

不出五年
他們就會忘記
自己山賊的身份

只要
給他們土地
嚴禁搶掠
賞罰分明



成為能跟隨大殿下
出生入死的武士

即便
我這兩年間的
功名分毫不留

只要給予我
大恩的殿下

能記得某個男人
以武士身份戰死
我就感激不盡了



…瘴奸

你不論做山賊
還是做武士
都做得太認真了

還沒教你
處世之道
你就戰死了

出發！

果然只能在
平原上和諏訪
一決勝負！

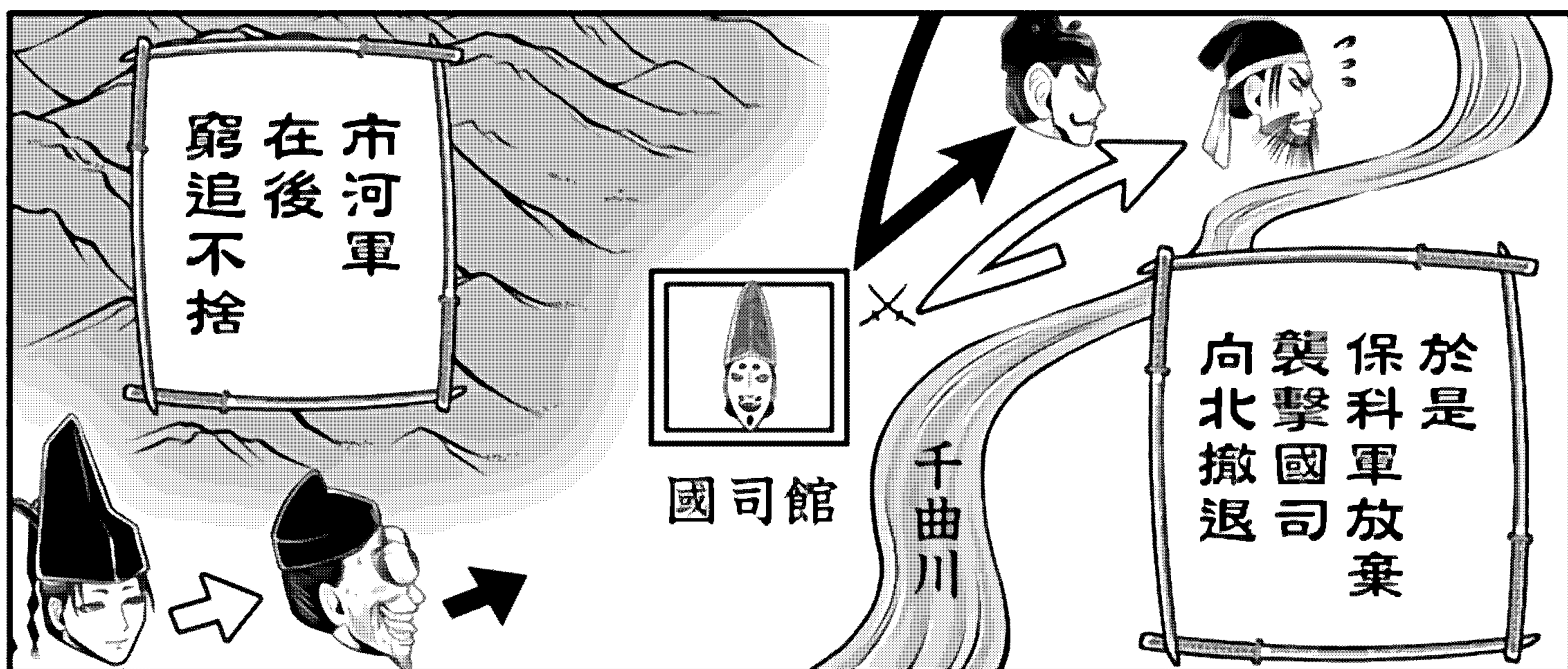
是

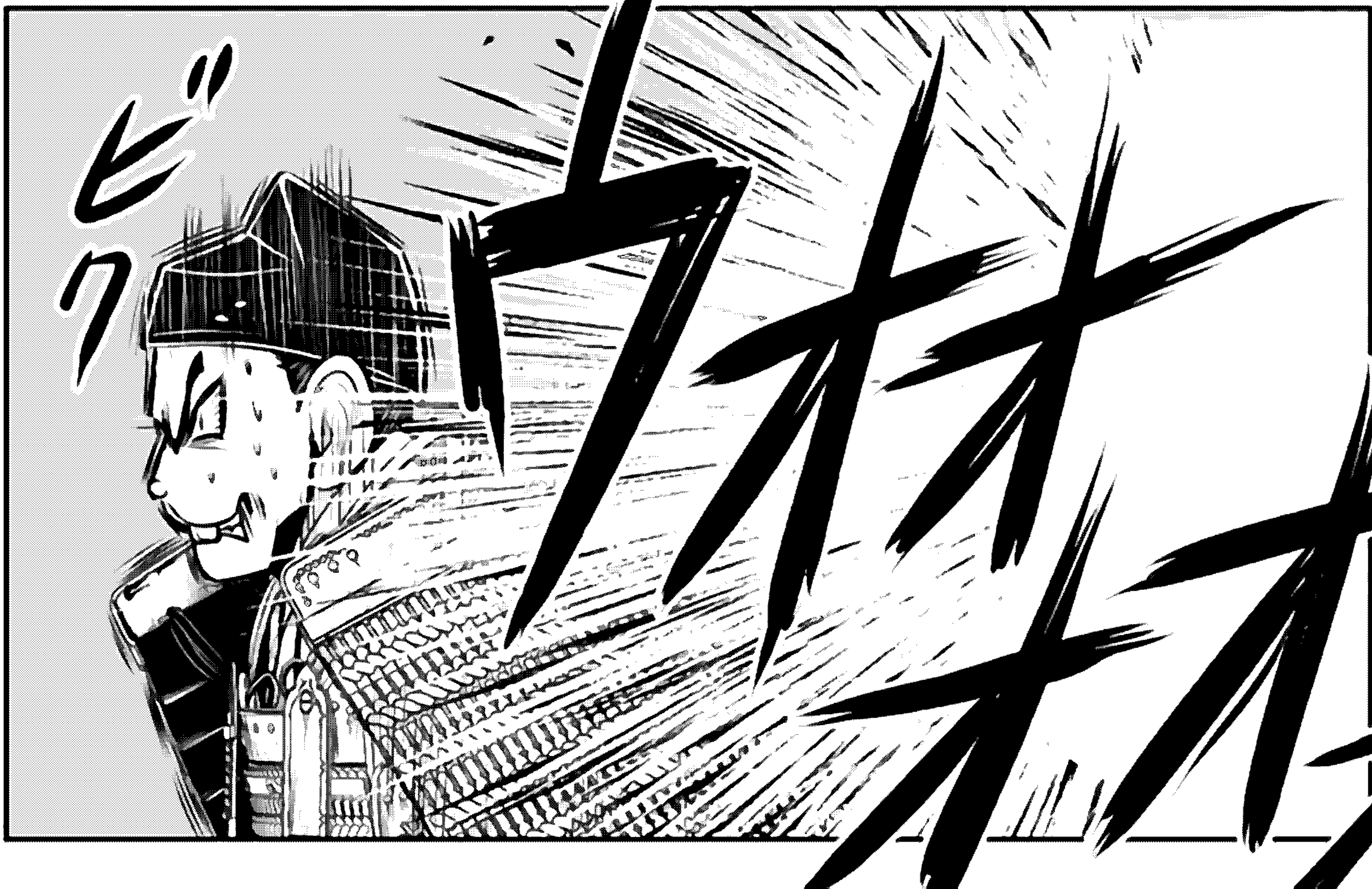
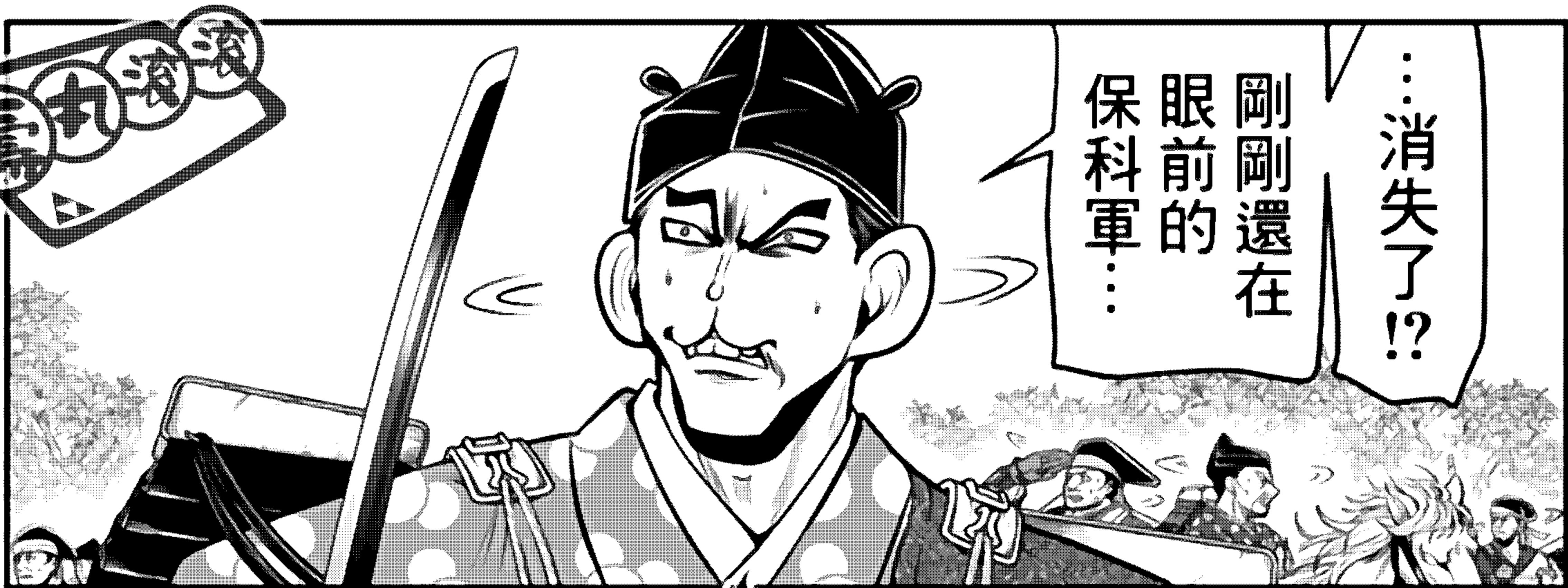
保科的蒼蠅
回回都這麼刺耳！

信濃國司・守護輔佐
市河助房

今天我勢必
讓你們
永遠沉默！









諏訪神黨的
同胞們！

你們壓抑了
兩年的憤怒

就在這一刻
爆發吧！



在山中
與世隔絕
繁衍生息的
信濃子民：

代代擁有
強烈的
獨立意識

雖然沒有向外
擴張的野心
一旦遭到外來壓迫
卻會激烈反抗

嵌字 芈 @

會合連成混

這種反抗心理
在這場大戰中
威力空前！

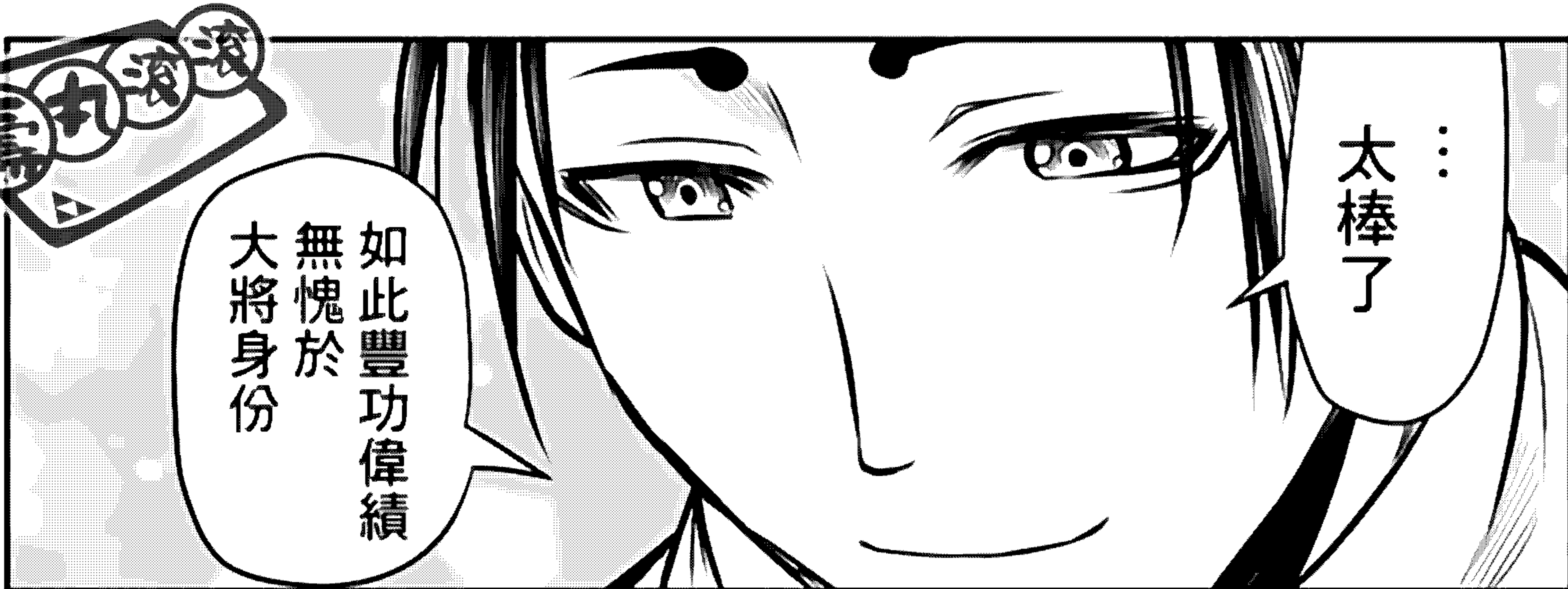


嗯
很走運



——賴重本陣——

你們都
平安無事！
看來是
順利打倒
瘴奸了！！



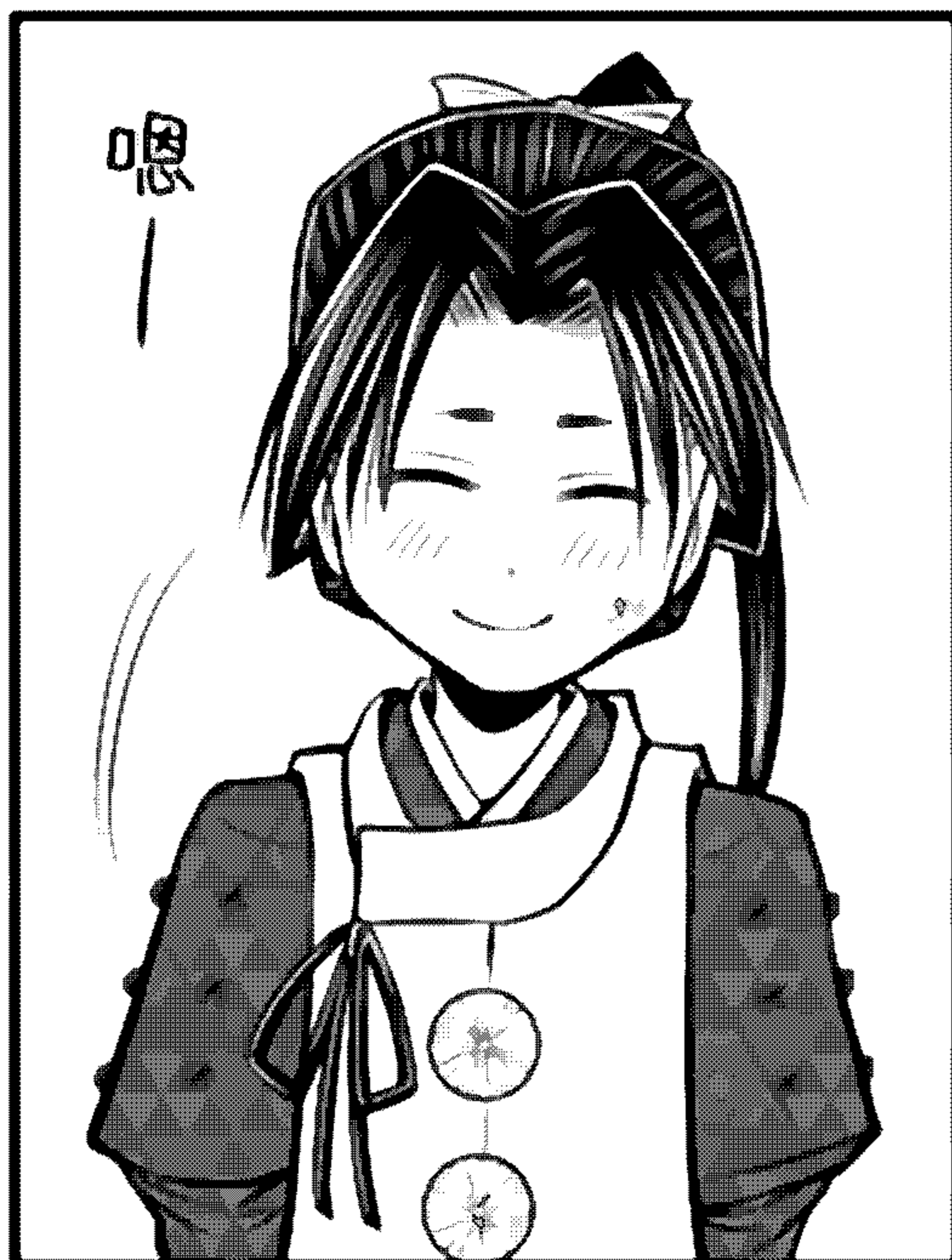
……
太棒了

如此豐功偉績
無愧於
大將身份



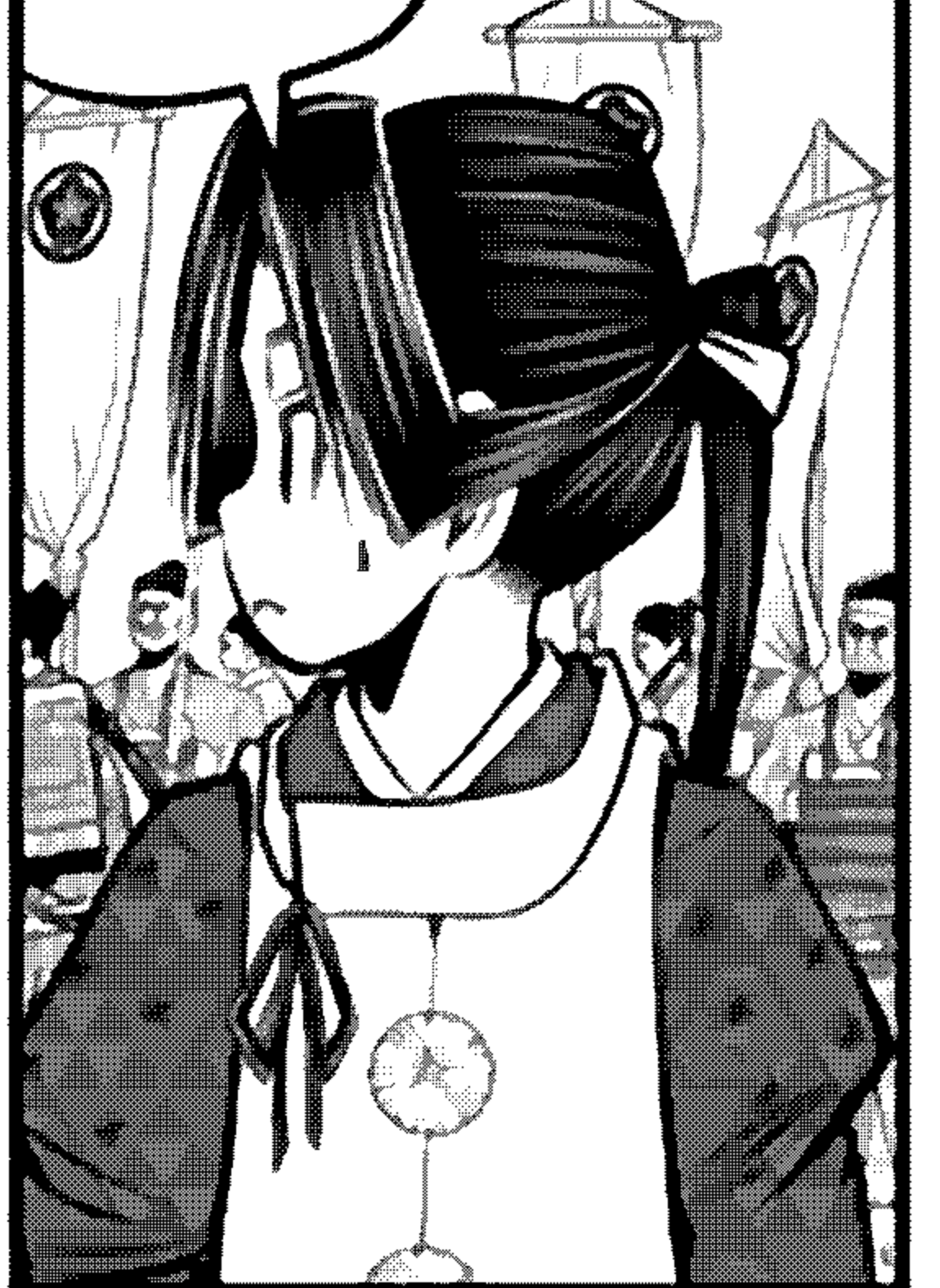
他或許預先
看到了結局
但那戰稍有不慎
就會滿盤皆輸

愛操心的
賴重能讓他
率領百騎出戰
也實屬難得啊



嗯——

這裡戰況如何？



三大將
負責鎮壓
北邊的強敵
市河軍

市河1200騎

保科300騎

三大將1000騎

國司500騎

小笠原3000騎

諏訪2500騎

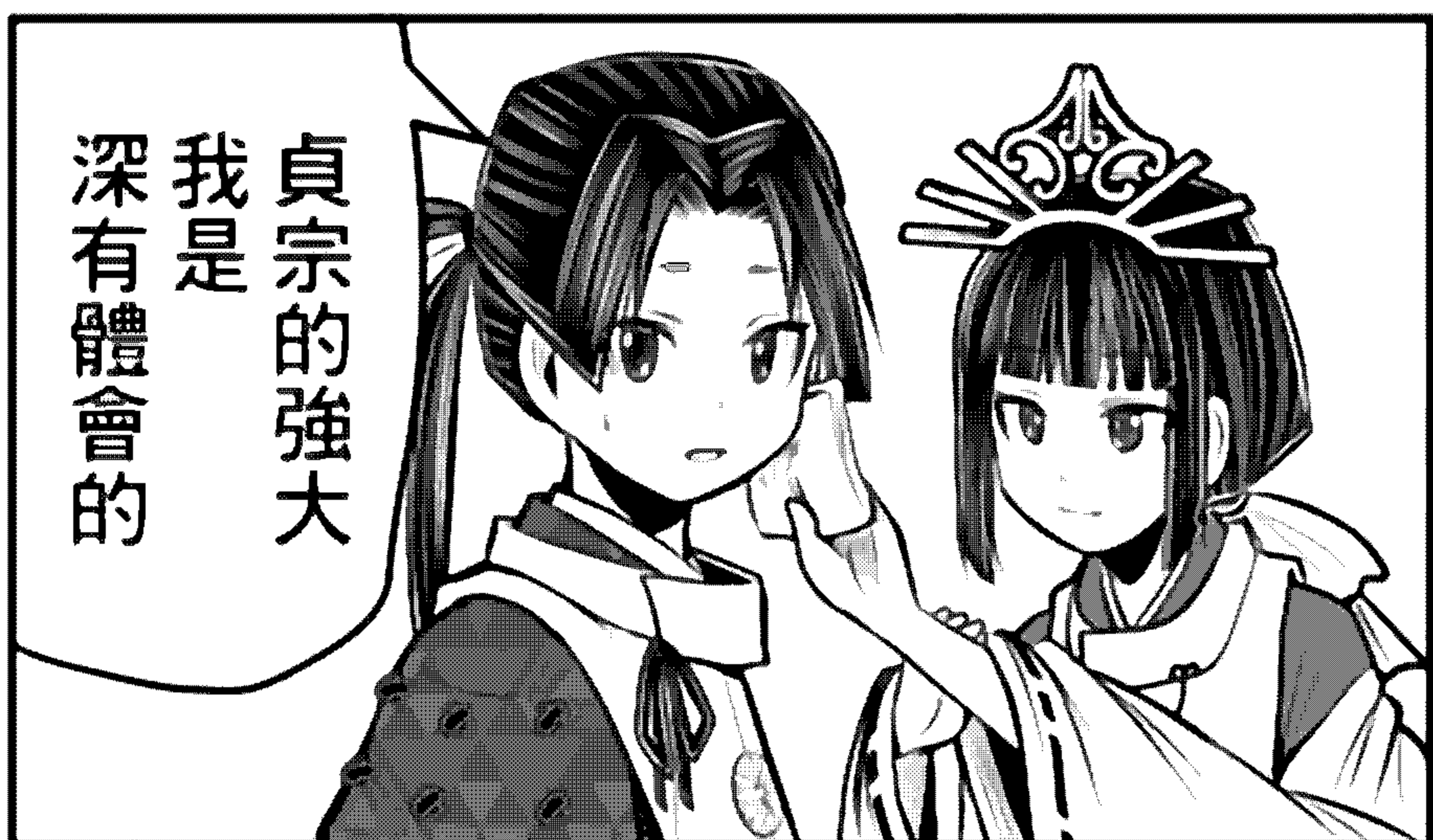
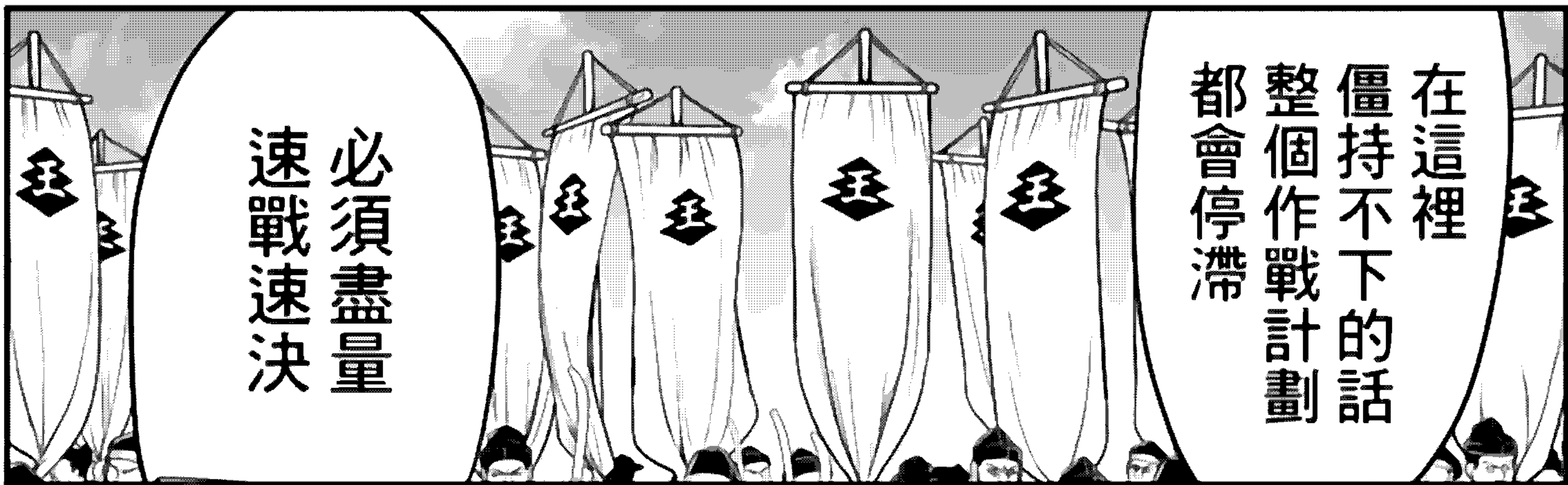
我們主力
要對付的是……

眼前的
國司館和
國司軍

以及……

保護
他們的
貞宗軍

這裡無疑
會成為
信濃的
決戰之地





雖然
沒有自信

但只要
我出馬
萬事
皆有可能



畢竟……

我是
神明大人啊

★蓄勢待發，賴重親自奔赴前線！！



少主溜得快

第65話

／本話完

解説上手の 若君

武士が跨って戦場を
駆ける馬。皆が想像
する姿と少し違う？

解説 本郷和人

1960年、亀有生まれ。歴史の研究者で
ある東京大学史料編纂所の教授。おっちゃん
こっちゃんテレビや雑誌にも出演する。

当時の馬について



※「逃げ若」はあくまでも創作ですので迫力を
優先してサラブレッドを描いています。

問
当時はどんな馬に
乗っていたの？

昔の日本の馬は小柄で、ポニーくらいだったんだ、と
いう人がいますが、どうでしょう？長野県や山梨県に
は日本古来の馬を大切に飼育している牧場があるので
すが、そうした馬はなかなか立派ですよ。サラブレッ
ドだと体重は450キロぐらいかな。これに対し、在
来馬の二種である木曾馬は350キロから420
キロくらい。スピードはサラブレッドに負ける
けど、頑丈なんです。起伏に富んだ（つまりスピー
ドが出にくい）日本の地形を、甲冑に身を包んだ武士

を乗せて走るんだから、こうした馬がかえって良かったのかもしれない。
あとね、ある番組で「ノ谷の戦いの「鶴越の逆落とし」は本当にあった
のかを実験したことがある。夏にスキーのゲレンデを借りて、木曾馬が
傾斜のきつい野原を降りていけるかどうか、を試してみた。すると、す
こい勢いで駆け下りる、というのはムリだったけれど、ちゃんと人を乗せ
てトコトコ降りていったよ。

それから馬と仲良くなっておくとね、戦場で武士が意識を失
うような重傷を負った時に、馬は「ご主人様の一大事だ」とば
かりに自分の意志で逃げてくれるんだって。だから命を大事にした
い武士は、日ごろからちゃんと世話をして、馬とコミュニケーションを取
るように心がけていたというよ。まあ、立派な馬は1頭で500万円く
らいはしたらしいから、それは大切にするだろうけれど。

鶴越の逆落としとは？

源平合戦において
源義経が使った戦術

平家の拠点（現在の兵庫県神戸
市付近）を落とすため、義経は
険しい山を越えて奇襲を仕掛け
て勝利を取めた。馬が通れない
ほどの山とされていたが腕は通っ
ているという話を聞いた義経は、そ
れなら馬でも通れると決行した。



重宝が通く体力のある強い馬は、驍馬と
呼ばれ戦いに用いられた。また、繁華の
伝令を知らせる使者と馬を早馬と呼ぶ。

催事だより

「魔人探偵脳噛ネウロ」
タワーレコード
POP UP SHOP
開催中！

あべのHoop店

6/19(日)まで開催



詳細は
コチラ！

「逃げ若」の最新
情報をお届け！



公式Twitter
@ansatsu_k

卷末語

愛曆史的人真的很懷念
古都基輔的鄉音。
我只能為他們祈禱和平。

翻譯

我不做人了

校對

古々谷殘丘

嵌字

小呱
吟

壽丸滾滾漢化

首發微博

@混成連合會

歡迎加入漢化

測試群

648466051

順位7/19

WJ2022 NO.27

第65話

少主溜得快

監製

童話